

ねん ど だい かい  
2025年度第2回

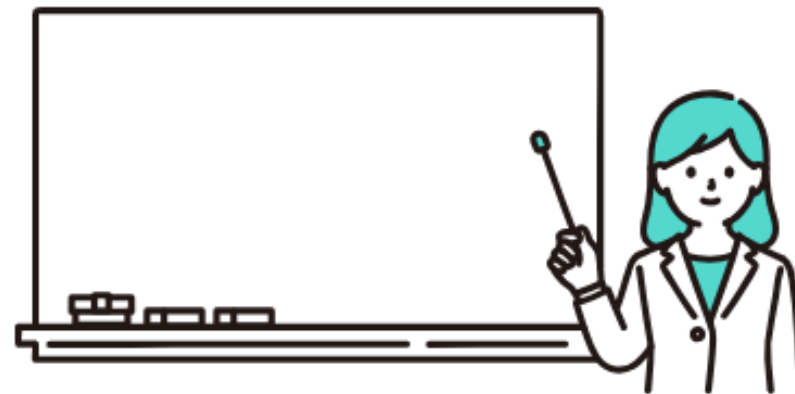
がい こく じん し みるん かい ぎ  
外国人市民会議

- ( 1 ) だいいっかい がいこくじんしみん かいぎ 第 1 回 外国人市民会議 ふ かえ の 振り返り
- ( 2 ) きょういくいいんかいじむきょく とりく 教育委員会事務局の しょうかい 取り組み 紹介
- ( 3 ) いけんこうかん 意見交換
- ( 4 ) た その他 ( じむれんらくとう 事務連絡等 )

かいぎ はじ まえ  
会議を始める前に

がいこくじんしみん かいぎ もくてき  
1. 外国人市民会議の目的

じこしょうかい  
2. 自己紹介



がいこくじんしみん かいぎ もくてき  
外国人市民会議の 目的

がいこくじんしみん しせい さんかく すいしん およ い しゃかい  
外国人市民の市政への参画を推進し、及びともに生きる社会  
を築きづいていくに当あたり、外国人市民の市政についての意見いけん、  
ていあんとう き  
提案等を聴くこと

こうべし がいこくじんしみん かいぎかいさいようこう だい じょう  
(神戸市外国人市民会議開催要綱 第1条)

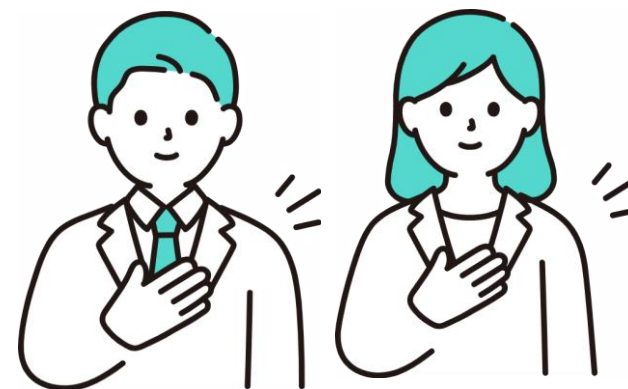
じこしょうかい  
自己紹介

いっぷんいない  
(1分以内でしてください)

いいん  
1. 委員

2. ファシリテーター (なかお 中尾さん、くぼ 久保さん)

3. 教育委員会事務局 (きょういくいいんかいじむきょく 石動さん いするぎ)



- ( 1 ) だいいっかい がいこくじんしみん かいぎ **第 1 回 外国人市民会議** ふ かえ **の 振り返り**
- ( 2 ) きょういくいいんかいじむきょく とりく しょうかい **教育委員会事務局の 取組み 紹介**
- ( 3 ) いけんこうかん **意見交換**
- ( 4 ) た じむれんらく とう **その他 (事務連絡等)**



## みなさんから出た<sup>で</sup> 意見<sup>いけん</sup>や アイデア

- 「教育」に<sup>きょういく</sup> 関<sup>かん</sup>して、身<sup>み</sup>の回<sup>まわ</sup>りで 困<sup>こま</sup>った出来事<sup>できごと</sup>
  - 親<sup>おや</sup>からの視<sup>してん</sup>点
  - 子<sup>こ</sup>どもからの視<sup>してん</sup>点
- 所<sup>しょぞく</sup>属<sup>だんたい</sup>している 団<sup>だんたい</sup>体<sup>きょうりよく</sup>として 協<sup>きょうりよく</sup>力<sup>りよく</sup>できそうなこと
  - イベント<sup>きょうりよく</sup>協<sup>きょうりよく</sup>力
  - 行<sup>ぎょうせい</sup>政<sup>がっこう</sup>や学<sup>がっこう</sup>校<sup>れんけい</sup>との連<sup>れんけい</sup>携<sup>けい</sup>
- これからの<sup>のぞ</sup> 望<sup>のぞ</sup>む かたち

み まわ こま できごと  
**身の回りで困った出来事**

おや してん  
**【親からの視点】**

- おや にほんご はな  
 ・ 親が日本語を話せない
- せんせい  
 ・ 先生とのコミュニケーション
- にほん がっこうせいど  
 ・ 日本の学校制度がわからない

こ してん  
**【子どもからの視点】**

- にほんご にほん ぶんか  
 ・ 日本語、日本の文化を  
 まな きかい  
 学ぶ機会がない
- ぼご にほんご あいだ こんらん  
 ・ 母語と日本語の間で混乱する
- げんご ぶんか しゅうかん ちが  
 ・ 言語・文化・習慣の違いから  
 たいしょう  
 いじめの対象となってしまう



だんたい きょうりょく  
 団体として協力できそうなこと

- イベントへの呼びかけ、参加
- 母国に関する出前講座の実施
- コミュニティで相談を受け

のぞ かたち  
 これからの望む形

- 外国人の子どもが母国と日本を繋ぐ架け橋となる
- いつでも相談できる窓口
- 3者（先生/生徒/親）を支える
- 母語で困り事を相談できる



- (1) だいいっかい がいこくじんしみん かいぎ 第1回 外国人市民会議の ふ かえ 振り返り
- (2) きょういくいいんかいじむきょく とりく 教育委員会事務局の しょうかい 取り組み 紹介
- (3) いけんこうかん 意見交換
- (4) た じむれんらく とう その他（事務連絡等）

- (1) だいいっかい がいこくじんしみん かいぎ 第1回 外国人市民会議の ふ かえ 振り返り
- (2) きょういくいいんかいじむきょく とりく 教育委員会事務局の しょうかい 取り組み 紹介
- (3) いけんこうかん 意見交換
- (4) た じむれんらく とう その他（事務連絡等）

きょう はな あ  
今日の話し合いで  
だいにしたいこと

チームA：おもに<sup>ちゅうがくせい</sup>中学生・<sup>こうこうせい</sup>高校生

チームB：おもに<sup>しょうがくせい</sup>小学生

みなさんの <sup>い けん</sup>意見や アイデアを  
<sup>き</sup>お聞かせください

- <sup>がっこう ない がい ひつよう</sup>学校（内）外で必要なサポート
  - <sup>かいけつ かだい</sup>解決したい課題
  - <sup>ほうほう かいけつほうほう</sup>サポート方法、解決方法
- ① <sup>おや めせん</sup>親からの目線
  - ② <sup>めせん</sup>コミュニティ・NPOの目線



- (1) だいいっかい がいこくじんしみん かいぎ 第1回 外国人市民会議の ふ かえ 振り返り
- (2) きょういくいいんかいじむきょく とりく しょうかい 教育委員会事務局の 取組み 紹介
- (3) いけんこうかん 意見交換
- (4) た じむれんらく とう その他 (事務連絡等)

# 高校生世代に向けた日本語教育プログラムを試します

BE KOBE

2025年  
5月

7月

8月

2026年  
1月

2月

3月

通年教室（週1回）

プログラム検討・準備  
受講者募集

トライアル教室  
（第1期）

効果検証、第2期に向けた検討

受講者募集

トライアル教室  
（第2期）

## 通年教室

日時：毎週金曜日

① 13時～15時、② 17時～19時

場所：ふたば国際プラザ

受講者数：9人

## トライアル教室

時期：第1期（夏休みの間）

第2期（春休みの間）

日数：10～14日間（1日3時間くらい）

場所：市内会議室等

受講者数：15～20人

【対象】 だいたい15歳～20歳で、日本に来てからだいたい5年以内の人で、①②のどちらかにあてはまる人

- ① 日本語を勉強する必要がある生徒（高校をやめた後に、もう1度高校に入ろうとしている人も含む）
- ② 日本に来た後、中学校に行かずに、直接高校の入学試験を受ける生徒

なつ やす ぎょうしつ  
【夏休みのトライアル教室】



にほんごがくしゅう ようす  
日本語学習クラスの様子



こうこうしんがくせつめいかい  
高校進学説明会



しゅうりょうしき こんしんかい  
修了式と懇親会

なつ やす きょうしつ  
【夏休みのトライアル教室】

りょうり こうりゅう かい  
～料理で交流の会～



がくしゅうしゃ がっこう げんば こえ  
学習者・学校現場の声

BE KOBE

がくしゅうしゃ こえ  
学習者の声

りかい  
“だいたい理解することができた。  
こうこう はい じぜんじゅんび ほうほう し  
高校に入る事前準備の方法をもっと知りたい”

かんじ よ  
“わからない漢字は読めるようになった。

カタカナがわかるようになった。

かんじ ぶんぽう せんせい いっしょ がんば  
漢字と文法を先生と一緒に頑張った。”

はんとし もし てんすう てん あ  
“半年でJLPT模試の点数が30点上がった！”

がっこう げんば こえ  
学校現場の声

せいと にほんごのうりよく  
“生徒の日本語能力も、  
き こうじょう  
やる気も向上！”

がっこういがい あんしん  
“学校以外の安心できる  
いばしょ  
居場所になっている。”

がっこう じっし むずか  
“学校では実施が難しい  
にほんごしどう  
日本語指導をしてもらっている。”